

記入例

納税者	住所又は所在地	霧島市国分中央三丁目45番1号
	氏名又は名称	霧島 花子 ⑨
	連絡先	0995-45-5111

※申請者が法人である場合は、その代表者の住所、氏名を併せて記入するほか、印鑑は代表取締役印(丸印・会社設立の際に法務局に登録した印鑑)を押印してください

徴収猶予申請書

次のとおり徴収猶予の申請をします。

納付又は納入すべき市税等	年度	期月別	税目	納期限	税額 (円)	督促手数料 (円)	延滞金額 (円)	滞納処分費 (円)	摘要	
	H31	3	固定資産税	R1・12・31	65,000	100	法律による金額			
R2	4	固定資産税	R3・2・28	65,000						
			・							
			・							
合計					A 130,000	B 100	C	D		
A～Dの合計					130,100 円	うち徴収猶予を受けようとする金額		130,100 円		
猶予を希望する期間					令和2年 6月 1日 から 令和3年 3月 31日 まで 9月間					
該当条項	<input checked="" type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第1号) 震災、風水害、火災その他の災害又は盗難			<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第4号) 事業につき著しい損失を受けた				
	<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第2号) 納税者等又は納税者と生計を一にする親族の病気・負債			<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第5号) 第1項第()号に類似する事実があった				
	<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第3号) 事業の廃止又は休止			<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第2項)法定納期限から1年を経過した以後に納付すべき税額が確定した				
徴収猶予を受けようとする市税等の納付計画	回数	分納期限 (年 月 日)	納付金額 (円)	猶予該当事実の詳細	〇〇年〇〇月〇〇日の大雨により、店舗が浸水してしまい、経営に著しい影響が出た。					
	1	R2・6・1	14,100	※法定納期限から1年経過した日以後に納付すべき税額が確定した場合は記入不要						
	2	R2・7・31	14,500							
	3	R2・8・31	14,500							
	4	R2・9・30	14,500							
	5	R2・10・31	14,500	一時に納付することができない事情の詳細	売り上げのない中、家賃や人件費や光熱水費の支払いがあり納税する資金が不足している。					
	6	R2・11・30	14,500							
	7	R2・12・31	14,500							
	8	R3・1・31	14,500							
	9	R3・2・28	14,500							
	10	・			担保	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	11	・			「有」の場合は、担保財産の詳細を、「無」の場合は提供できない特別の事情を記入					
12	・									
合計				130,100						

※審査申請者に対して、申請書や添付書類に記入された内容(猶予事実の確認、財産の状況、収支実績の見込み等)について、質問したり関係書類を確認ならびに審査させていただく場合があります。
※審査の結果、徴収猶予が許可された場合、延滞金の全部又は一部が免除となりますが、一部が免除となった場合の一部免除後の残りの延滞金については、原則として分割納付の最終回に加算し、分割納付書を送付させていただいております。そのため、納付計画と分割納付書の金額が異なる場合があります。

添付する書類欄(猶予を受けようとする金額によって異なります)	
100万円以下の場合	100万円超の場合
<input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 収支の証明書
<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書	<input type="checkbox"/> 財産目録
	<input type="checkbox"/> 担保関係書類
	<input type="checkbox"/> 猶予該当事実証明書